



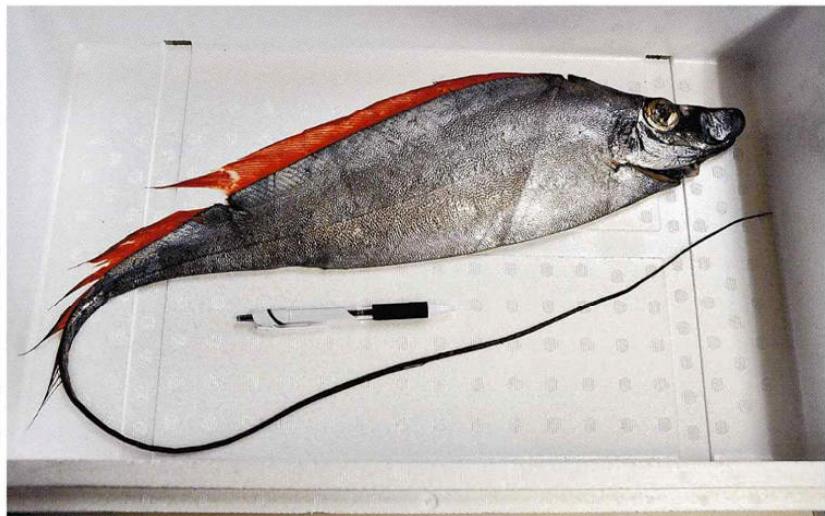
年 組 名前

道新 ワークシート

【根室】根室市歯舞沖の太平洋で24日朝、フリソデウオという珍しい魚が網にかかり関係者を驚かせた。

長～い尾とオレンジ色の背びれ

フリソデウオ 網にかかる 歯舞沖



歯舞沖で網にかかったフリソデウオ

フリソデウオは赤マンボウ目フリソデウオ科。市内温根元の漁業本田義一さん(65)が沖合約25キロの水深約200㍍から引き揚げた刺し網にマダラに交じってかかっていた。尾が長く、頭から尾の先まで約1㍍。体は黒みを帯びた銀色で、背びれが鮮やか

なオレンジ色。「初めて見る魚で驚いた」と漁師歴40年以上の本田さんは振り返る。

深海魚に詳しい愛知県蒲郡市竹島水族館の戸館真人学芸員によると、フリソデウオは四国から釣路沖にかけての太平洋などの水深200~千㍍の中深層に生息するとされるが確認例が少なく、戸館さんも「実物を見たのは2回」という。幼魚期に腹びれが着物の振袖に似ているのが名の由来だが、成魚になると腹びれは退化する。

歯舞漁協から連絡を受けた市水産研究所が受け取り、当面凍結保存する。

(広田実)

2017年3月27日朝刊釧路・根室版

①フリソデウオは、なぜこのような名前がついたのでしょうか。25文字以内で答えましょう。

②あなたなら、この魚にどのような名前をつけますか。思いつくままに書いてみましょう。